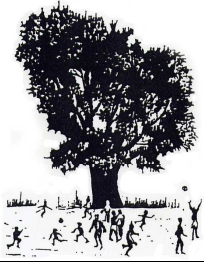


上野原市立
上野原小学校

平成26年度
第4号

発行者
校長 近藤周利



上小っ子

有意義な夏休みに

明日から楽しみに待っていた夏休みが始まります。有意義な夏休みにするために、配布しました「夏休みの過ごし方」や「児童会のきまり」について、親子で話し合ってください。



まず、健康安全です。ケガや事故なく過ごすために、危険な場所や飛び出しをしやしない道路、自転車の乗り方など確認して下さい。不審者の出没も心配になります。また、夏休みは生活のリズムが崩れがちです。規則正しい生活を送るように努力しましょう。次に学習です。「あゆみ」は、○の数や△の数を比べるのではなく、一学期に頑張ったこととは何か、夏休みに頑張ることとは何か確認して下さい。夏休みの課題は計画的に取り組みましょう。また、作品募集にも進んで応募しましょう。参加賞をいただける募集もあります。そして、夏休みだからできることに取り組んで下さい。プールに進んで参加して泳げ

るようになる。植物や動物の観察を長期間してみる。本をたくさん読んでみる。博物館や美術館に行ってみるなど、いろいろなことに挑戦してみましょう。

笑顔がいっぱい 保護者参加型授業参観

学期末に保護者参加型の授業参観が行われました。どの学年も工夫を凝らして、親子でものづくりをしたり、ダンスをしたり、ゲームをしたりしました。



1年生親子でお手玉歌に合わせてお手玉運び



6年生親子ミニ運動会
パン食い競争

しさいっぱいの声が響いていました。ご参加いただきました保護者の皆様大変ご苦勞様でした。



保護者の責任です

ケータイやスマホ、インターネットで様々な問題が起きています。日本PTA全国協議会の子どものメディアに関する意識調査で、保護者が心配していることは、「メールの悪用やいじめ」「料金の使いすぎ」「有害サイトへのアクセス」「授業に集中できなくなる」などです。本校でも自分のケータイやスマホを持っている児童の数が年々増加しているようです。

ケータイやスマホを与えるのは保護者です。お子さんがどのような使い方をしているかご存じでしょうか。使い方の約束を決めているでしょうか。夜中までゲームをしている子もいるようです。また、LINEによるトラブルも心配になります。ペアレンタルコントロールという言葉をご存じでしょうか。フィルタリングをした上で、保護者が子に「注意」「見

学校評議員のご紹介

守り」「指導」を繰り返すことです。今後起こり得る様々な問題からお子さんを守るのも保護者の役目です。困っていることがありましたら、遠慮なくご相談下さい。今月の学校便りの裏面に、昨年一月の東京新聞の記事を載せました。アメリカでスマホを与えたお母さんが息子さんと交わした十八の約束です。最初に読んだときは、当たり前のことと思いましたが、読み返してみると、スマホの扱い方だけではありませんでした。スマホを通して、保護者として子どもにこれからの生き方をしっかりアドバイスしています。

本年度の学校評議員を次の皆様にお願ひし、六月四日に評議員会を開催しました。学校経営に対しまして、ご助言をいただきました。

- 安藤美佐雄 様
- 吉村 武司 様
- 波多野五郎 様
- 守屋百合子 様
- 中澤 松子 様

※順不同

今後ともよろしくお願ひいたします。